

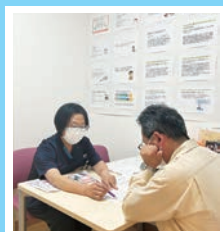


Vol.47
2025.8

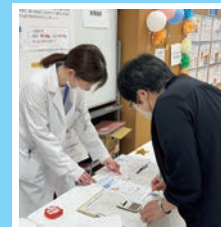
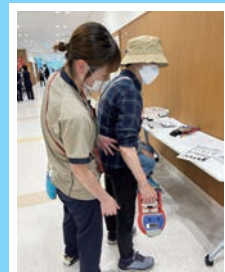
銀の風

『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

- 令和7年5月16日『看護の日』
- 診療科紹介／整形外科
- おおだの医療を支える
ー病院スタッフの1日ー（薬剤師編）
- 地域連携研修会（令和7年7月9日）
- 市立病院からのお知らせ
 - ・『着任医師紹介』（令和7年8月1日付）
 - ・『2025病院まつり』
 - ・『出前講座』募集中！



令和7年5月16日
『看護の日』



フローレンスナイチンゲールの生誕にちなんで「看護の日」の記念行事を開催しました。

患者さんご家族、地域の皆さんに「血糖測定」、「手洗いチェック」、「栄養指導」、「フレイルチェックと予防運動」、「ACP（人生会議）相談」などのミニ知識を提供しました。看護師による「アロマハンドマッサージ」は、お話をしながらリラックスできる時間となり、癒しのひとときをご体験いただきました。また、たんぽぽ保育所園児の作品や看護師を紹介するポスターなどの展示もあり、たくさんの方にご参加いただきました。

今後も、患者さんに寄り添い、健康寿命を延ばし元気で過ごしていただくとともに、その人らしい暮らしや生き方を支える存在であり続けるよう、日々の業務に職員一同取り組んで参ります。

- 和**
誠意
奉仕
- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病6事業を中心とした急性期医療を提供します。
 - 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
 - 3) 地域での必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
 - 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
 - 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
 - 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

地域連携研修会（令和7年7月9日）

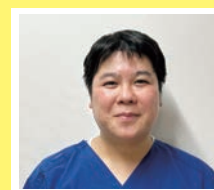
当院では、関係機関のみなさんと顔の見える関係づくり、院内外での多職種連携の推進を目的に、医療・介護・福祉・行政に関わる方を対象として、年2回「大田市立病院 地域連携研修会」を開催しています。今回の地域連携研修会では、大田市介護サービス事業者協議会の居宅介護支援部会（ケアマネジャー）、訪問看護部会との共催により「困難な課題に連携で向かおう！」をテーマに、患者さん（利用者さん）を関係者が連携して支援することの大切さを話し合いました。

医師、看護師、薬剤師、リハビリ療法士、ケアマネジャー、社会福祉士など約70人が9つのグループに分かれ、職種や機関の垣根を超えて相互に意見や知恵を出し合い、各グループの意見を発表しました。

参加されたケアマネジャーの方からは、「今回の研修は多職種による意見交換ができ、つながりを深める大変有意義な研修でした。今後も地域で支え合う関係をつくる研修に参加したいです。」と感想をいただき、この地域において当院が果たすべき役割を改めて考える機会となりました。



市立病院からのお知らせ



『着任医師紹介』（令和7年8月1日付）

消化器科 医員 安藤 選人

内科、特に消化器の分野で貢献していきたいです。
よろしくお願いいたします。

『2025病院まつり』

「地域まるごと健康日和！つながる笑顔 広がる元気」をメインテーマに『2025病院まつり』を開催します。様々な催しを企画しています。詳しくは、9月下旬頃、当院ホームページやぎんざんテレビ「市立病院からのお知らせ」でお知らせいたします。

ご家族やご近所の方、お誘いあわせのうえご来場ください。職員一同お待ちしております。

日 時： 令和7年11月9日（日） 10時～14時
場 所： 大田市立病院1階フロア・2階フロア

『出前講座』募集中！



住民のみなさんに健康や医療に関心を持っていただくとともに、当院の医療機能などについて理解を深めていただくため、当院スタッフが『出前講座』に出かけます。どうぞお気軽にご利用ください。

詳しくは、当院ホームページをご覧ください、開催1ヵ月前までにお申し込みください。

【問い合わせ先】 事務部 総務課
月曜日～金曜日（祝日は除く） TEL 0854-82-0330（代）

大田市立病院HP



facebook



発行：

大田市立病院
広報委員会

〒694-0063
島根県大田市大田町吉永1428-3
TEL：0854-82-0330 FAX：0854-84-7749

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

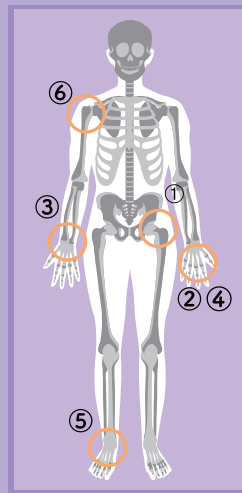
『整形外科医師』



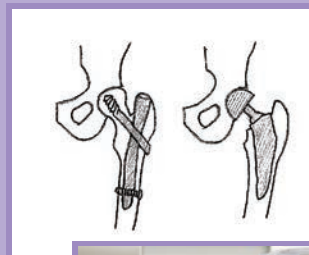
川上 敦樹（左）
整形外科 部長
松本 亮紀（右）
整形外科 医長

当院の整形外科では、主に四肢の骨折や脱臼、その他の軟部組織損傷など一般外傷の診療を行っています。年々増加している大腿骨近位部骨折については、各診療科と連携し、できるだけ早期に手術を行っております。手術後はリハビリなどの回復期治療を行い、退院後の外来通院に至るまで患者さんのケアを一貫して行っています。今回は、これらの疾患の中から当院での手術件数の多い順に6つの疾患を取り上げて紹介します。

全ての患者さんに手術を行うものではありません。いずれの疾患でも治療方針は一人一人に適した治療を患者さん、ご家族と相談して決めております。



① 大腿骨近位部骨折
だいたいこつきんいぶこつせつ
高齢者が転倒して尻もちをつくことで起こりやすいです。転倒後の痛みで動けなくなった場合に最も疑われる股関節の骨折です。手術はイラストのような金属を使用します。



② 手根管症候群
しゅこんかんしょうこうぐん
母指（親指）から環指（薬指）にかけてしびれや痛みを認めます。症状が進行しますと、母指の手掌（てのひら）の筋肉が痩せて、つまみ動作が困難になります。手首の中央を通る正中神経が圧迫されて発症します。手術では手掌中央に3〜4cmの皮膚切開を加え、圧迫の原因となる横手根靱帯を切り開いて正中神経にゆとりをもたせます。



③ 橈骨遠位端骨折
とうこつえんいたんこつせつ
転倒して手をつくことで起こりやすく、小児や高齢者に多い症例です。腫れて変形することがあり、見た目にわかりやすい手首の骨折です。手術はイラストのような金属を使用します。

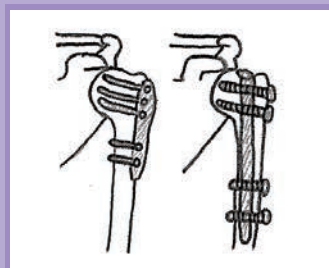


④ 腱鞘炎
けんしょうえん
指がイラストのように曲がったまま伸ばせなくなったり、ひっきり感を生じるものです。伸ばすとカクンとばね仕掛けのように伸びるため「ばね指」とも呼ばれます。手術は手掌に約15mmの皮膚切開を加えて行います。

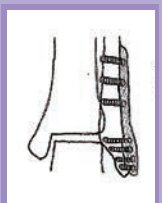


⑤ 脛骨腓骨遠位部骨折
けいこつひこつえんいぶこつせつ
転倒して足を打撲、捻挫すること起こりやすいです。交通事故などの大きな衝撃が加わって足関節が粉碎してしまうと手術や治療が難しくなる場合があります。また、皮膚トラブルを起こしやすい部位でもあります。

⑥ 上腕骨骨折
じょうわんこつこつせつ
幅広い年齢層で発生します。転倒、交通事故、転落など様々な外傷によって起こります。痛みで腕が動かせなくなったり疑われます。手術はイラストのような金属を使用します。



⑦ 手術はイラストのような金属を使用します。



手術はイラストのような金属を使用します。

おおだの医療を支える一病院スタッフの1日ー(薬剤師編)

医療現場の様子や病院スタッフの仕事をシリーズで紹介していきます。

薬剤師の

とある

1日

8:30～

・入院患者の調剤

01

・抗がん剤の調整

02

・注射薬の調剤

03

13:00～

・薬剤管理指導
（服薬指導）

04

・緩和ケアチーム会

・製剤

・医薬品情報の共有
・医薬品の管理

05

このほか

『病院見学』で医療の現場やお薬のお話をしています。

7月1日の病院見学では、大田市立仁摩小学校の児童のみなさんをお迎えしました。11月中旬までたくさんの児童が見学に来られます。



『薬剤科』



01

入院患者の調剤

お薬の量や飲み方に問題がないか確認してから調剤を行います。医師に問い合わせをすることもあります。



02

抗がん剤の調整

抗がん剤治療を安全に行うよう投与の量や方法が適正であるか確認し、安全キャビネット内で無菌的に抗がん剤の調整をしています。



03

注射薬の調剤

注射や点滴は、患者さんの体の大きさや腎機能、その日の症状などに合わせた投与量に変えることも多いため、投与には細心の注意が求められます。薬剤師は、注射薬の量、投与する速度や配合した時に成分が変化しないかなどを確認しています。



04

薬剤管理指導（服薬指導）

入院されている患者さんの病室へ伺い、お薬の説明をしています。また、薬を飲み始めて気になる症状はないか飲みにくさはないかなど、お薬による治療が確実に進められるようサポートしています。



05

医薬品の管理

お薬の品質面や安全性に配慮して、保管・管理を徹底しています。また、必要なお薬がいつでも使用できるよう在庫管理、発注等を行っています。



診療は、生越敦子先生、島根大学医学部附属病院の先生方にもご協力いただき月曜日から金曜日まで行っています。急なけがなどを除いては、事前に予約が必要となります。

【医事室】 0854-8212180

ぎんざんテレビ「銀の風」大田市立病院からのお知らせ」でも紹介します。

【放映日】

8月25日（月）午後5時～

※以降、8月27日（水）午後4時まで再放送あり